

哲 学 心 理 学

助 教 授 盛 永 審 一 郎

◆ 研究概要

- 1) 実存倫理思想の研究
- 2) 応用倫理学の研究
- 3) 哲学的生命論の研究

◆ 著 書

- 1) 盛永審一郎：尊厳死。「生命倫理のキーワード」曾我・棚橋・長島編，168-178，理想社，松戸，1999.
- 2) 盛永審一郎：人工妊娠中絶に対する国際的態度。「生命倫理のキーワード」曾我・棚橋・長島編，246-255，理想社，松戸，1999.
- 3) 盛永審一郎，阪本恭子訳：「孤独と交わりーヤスパースとハイデッガー」Saner H.著，晃洋書房，京都，1-232，1999.

◆ 原 著

- 1) 盛永審一郎：二人称の死ー終末期医療をめぐる。日本医学哲学医学倫理，17：237-243，1999.
- 2) 盛永審一郎：二人称の死ーIatros philosophos isotheosー。日本臨床死生学会，4：39-42，1999.

◆ 学会報告

- 1) 盛永審一郎：ゲノムと人格ー変異遺伝子を持つとはどういうことか。第18回日本医学哲学倫理学会大会，1999，10，広島。

◆ その他

- 1) 盛永審一郎：ドイツ各種委員会資料に見るヒトゲノム解析研究に対する倫理的態度(1)遺伝子診断。富山医科薬科大学一般教育研究紀要。22：1-31.

法 学

助 教 授 阿 原 稔

◆ 研究概要

- 1) 昨年と同様，(イ)「医療保障の法構造」と(ロ)「医事・薬事法」について，研究を行っている。前者は，社会保障法における医療保障の理念と体系を考察するものである。また，後者は，健康権を基礎に独自の法領域としての「医事・薬事法」の体系化を意図するもので，現在，主にカナダの医事法と比較研究を行っている。

◆ 著 書

- 1) 松井三枝：健常成人脳における灰白質と白質容積の加齢変化ー脳磁気共鳴画像による検討ー。石川春津，吉岡 亨，山下純宏監修，山嶋哲盛編「脳のイメージング」サイメッドパブリケーションズ，東京，Pp159-168，1999.

◆ 原 著

- 1) Gur RC, Turetsky BI, Matsui M, Yan M, Bilker W, Hughett P, Gur RE: Sex differences in brain gray and white matter in healthy young adults: correlations with cognitive performance. Journal of Neuroscience, 19: 4065-4072, 1999.

◆ 総 説

- 1) 松井三枝：性差からみた精神分裂病ー脳画像および神経心理学的アプローチー。北陸神経精神医学雑誌，13：1-13，1999.

◆ 学会報告

- 1) 松井三枝，牛 麗莎，山下委希子，黒川賢造，鈴木道雄，倉知正佳：大学生のメンタルヘルスー入学時MMPI所見。第3回日本精神障害予防研究会，1999，3，福島。
- 2) 殿谷康博，松井三枝，山下委希子，黒川賢造，倉知正佳，齋藤 治：精神分裂病患者の視覚的探索活動と単語記憶についての検討。第21回日本生物学的精神医学会，1999，4，仙台。
- 3) 野原 茂，鈴木道雄，山下委希子，倉知正佳，松井三枝，齋藤 治，瀬戸 光：精神分裂病における記憶の組織化の障害の神経機構についてー単語記憶課題遂行時の99mTc-ECD-SPECTによる検討，第21回日本生物学的精神医学会，1999，4，仙台。
- 4) 山下委希子，黒川賢造，倉知正佳，松井三枝，牛 麗莎，宮下貞和，小林千恵美：ICD-10に基づく分裂病型障害と精神分裂病患者のMMPIプロフィールについてー第2報ー，第143回北陸精神神経学会，1999，6，金沢。
- 5) 松井三枝，山嶋哲盛，熊橋一彦，靱負正雄，杉下守弘：嗅周皮質梗塞患者で見られた記憶障害，第22回日本神経科学学会，1999，7，大阪。
- 6) 山下委希子，松井三枝：記憶の体制化を測る単語記憶検査の作成，第63回日本心理学会，1999，9，名古屋。

- 7) 山下委希子, 黒川賢造, 松井三枝, 倉知正佳: I CD-10に基づく分裂病型障害と精神分裂病患者のMMPIプロフィールについて, 第19回日本精神科診断学会, 1999, 9, 札幌.
- 8) 黒川賢造, 中村主計, 萩野宏文, 四衢 崇, 山下委希子, 鈴木道雄, 住吉太幹, 松井三枝, 倉知正佳: 病初期に強迫症状を呈した分裂病型障害と強迫性障害の3D-MRIによる早期鑑別の可能性について, 第19回日本精神科診断学会, 1999, 9, 札幌.
- 9) 牛 麗莎, 松井三枝, 山下直宏, 倉知正佳: 大学生のメンタルヘルス-UPIとMMPIの関係について, 第144回北陸精神神経学会, 1999, 9, 富山.
- 10) 山下委希子, 黒川賢造, 松井三枝, 藤城香里, 倉知正佳: 分裂病型障害と精神分裂病患者の神経心理学的プロフィールの比較, 第144回北陸精神神経学会, 1999, 9, 富山.
- 11) 住吉太幹, 松井三枝, 山下委希子, 野原 茂, 上原 隆, 倉知正佳: セロトニン1A受容体作動薬タンドスピロンの精神分裂病患者の記憶機能に対する効果, 第9回日本臨床精神神経薬理学会, 1999, 10, 大分.
- 12) 倉知正佳, 鈴木道雄, 野原 茂, 黒川賢造, 萩野宏文, 四衢 崇, 高橋 努, 山下委希子, 松井三枝, 森 光一, 瀬戸 光: 精神分裂病の脳画像解析-SPMを用いた検討, 平成11年度厚生省精神・神経疾患研究委託費研究報告会, 1999, 12, 東京.
- 13) Matsui M, Yamashima T, Kumahashi K, Yukie M, Sugishita M: Paired associate learning impaired by lesion of left perirhinal cortex. 2nd Tsukuba International Conference on Memory. 1999, 12, Tsukuba.
- ◆ その他
- 1) 松井三枝: 嗅周皮質梗塞患者で見られた記憶障害, 臨床神経学セミナー, 1999, 5, 金沢.
- 2) 倉知正佳, 四衢 崇, 野原 茂, 住吉太幹, 斎藤 治, 鈴木道雄, 黒川賢造, 山下委希子, 松井三枝, 森 光一, 瀬戸 光: 精神分裂病の脳画像解析とドーパミン代謝, 平成8~10年度厚生省精神・神経疾患研究委託費総括研究報告集, 15-18, 1999.
- 3) 松井三枝, 牛 麗莎: 大学生における性格形成要因の自己認識, 富山医科薬科大学一般教育研究紀要, 22: 43-45, 1999.

- 4) Goodall, S., Matsui, M., Sakka, L.: An observational study into the cross-cultural differences of postural gestural communication between Japanese and non-Japanese. J Liberal Arts & Sciences, 22: 47-59, 1999

行 動 科 学

教 授 福 田 正 治

◆ 学会報告

- 1) 長谷川嘉奈子, 福田正治: 血圧変化を指標とした恐怖情動の定量化の試み. 第76回日本生理学会大会, 1999, 3, 長崎.
- 2) 長谷川嘉奈子, 畑田智美, 平岩 奏, 福田正治: 不安特性と血圧反応性に関する研究-STAIの特性不安による差異について. 第25回日本看護研究学会, 1999, 7, 浜松
- 3) Fukuda M., K. Hasegawa and K. Higuchi: Amygdala neuron responses to prepulse inhibition during rat startle behavior. 29th Ann. Meet. of Neurosci., 1999, 25: 872, Miami

数 学

教 授 南 部 徳 盛
助 教 授 笹 野 一 洋

◆ 研究概要

南部徳盛:

- 1) 非線形退化型放物型方程式の研究
2) 非線形楕円型方程式の研究
3) 非線形常微分方程式の研究

笹野一洋:

- 1) 3次元多様体上の流れの位相的研究
2) 2次元多様体上の写像の位相的研究

◆ 学会報告

- 1) Nanbu, T.: On the large time behavior of solutions of some nonlinear degenerate parabolic system, The 7th International Colloquium On Finite or Infinite Dimensional Complex Analysis, 1999. 8. Fukuoka, Japan.
- 2) Nanbu, T.: On some estimates of